

安心 夢 笑顔

育成会だより

発行 社会福祉法人 豊田市育成会

〒471-0831 豊田市司町3丁目61番地1
TEL 0565-77-5611 FAX 0565-77-3557

E-mail t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp
URL <http://t-ikuseikai.jp>



平成 26 年新成人の皆さん

平成 26 年度に向けて

社会福祉法人の使命は福祉のまちづくりです。豊田市育成会は、市内唯一の民間による会員制の社会福祉法人です。法人の目指すものは、『安心』『夢』『笑顔』の持てる地域づくり、場づくりです。日々の活動は、本人や家族の「地域で暮らす」を支えることです。そして、夢や願いを形に変えていく取り組みです。

今年法人を設立して4年目になります。持続性のある社会福祉法人として、地域社会や本人、家族から十分に信頼される経営を目指すことです。具体的には、一つ目は、人の面です。会員活動のリーダーの養成や職員が誇りの持てる職場づくりです。二つ目は、支援の面です。本人にわかりやすい環境を整える取り組みです。そして、ケアマネージメントによる支援体制が本格的に開始できる相談支援事業所「育成会地域生活支援センター」を立ち上げます。三つ目は、市民が応援したくなる会員活動の展開と満足度の向上です。この三点を柱に平成 26 年度の事業を進めてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 豊田市育成会
常務理事 古井 鎮信

よい良い会員活動を目指して

一人が皆のために、皆が一人のために

豊田市育成会は会員制の社会福祉法人です。現在「安心してすごせる」、「夢や願いがかなう」、「笑顔が絶えない」地域づくり、場づくりを目指して活動しています。活動を活発に推進するには、会員の皆様の一人ひとりの熱意と支援が必要です。会員の皆様の希望、要望、提案を受け止めて実現化するための一番身近な組織として、それぞれの地域に各支部（中央、猿投、高岡、上郷、高橋）があります。是非、支部会が開催する親睦行事や会議に積極的に参加してください。気軽に自分から話しかけることが大切です。

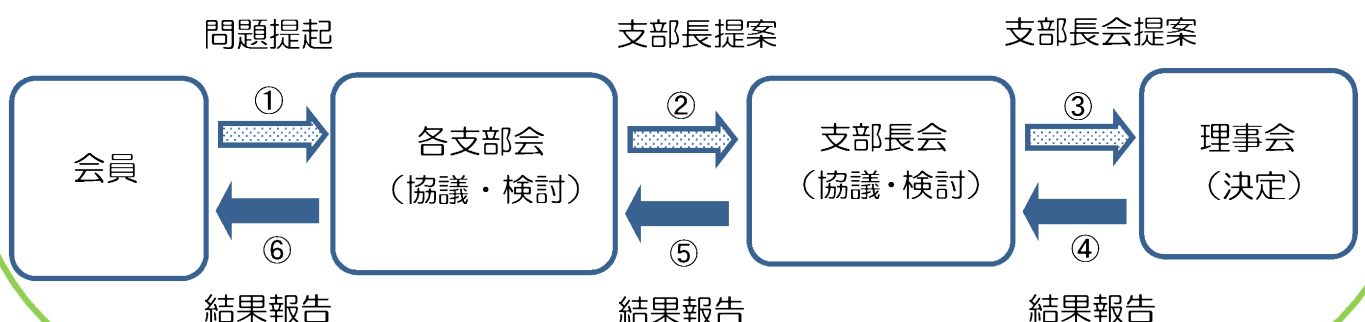
正副支部長が参加する支部活動部会では、今年度「支部活動運営マニュアル」を作成しています。これは各支部長さんから、支部会開催のための手引きが欲しいとの要望に応えてのものであります。支部会の開催方法をはじめ、会員の親睦行事、研修事業、地域参加事業など、分かり易く解説してあります。この運営マニュアルの活用方法については、新年度に正副支部長研修会を予定しています。上手に利用して会員の皆様のニーズや親睦及び意見集約に役立てていただきたいと思います。

育成会の魅力の一つは、多くの会員を擁した社会福祉法人ということが挙げられます。自分なりの工夫をして目標に近づく会員、特にスモールステップアップを実践している会員の経験はとても参考になります。すべての会員が相談者であるとともにアドバイザーでもあります。他の人の実践を学ぶとともに自分の体験を伝え他の会員に役立てていただきましょう。

育成会が主催する多彩な行事活動に参加できることも会員の特権です。平成26年度から新たに開催する1年間カリキュラムの講座「青年学級」をはじめ、バス旅行、バーベキュー大会、クリスマス会、新成人のつどいなど楽しい企画が一杯です。できる限り参加して心の通い合う会員になりましょう。

また、自分たちが望んでいる事業について他の会員と一緒に調査研究ができるのも大きな特色です。現在、企画委員会に部会を設置して「自分達が望むグループホームについて」の調査研究を進めています。今後の報告が楽しみです。

＝ 会員からの提案フロー図 ＝





より良い会員活動を目指して



豊田市育成会には、会員による会員のための「福祉啓発事業」があります。今回は委員会・部会の代表の皆さんから会員活動を通して、感じたことやこれからの会員活動についてメッセージをいただきました。

企画委員会委員長 田原佳栄

企画委員会は今年度「たよりやお知らせの紙面を見やすくわかりやすく」を、話し合いの中心としています。思いを伝えるためには「伝えられるツールが必要」です。育成会だよりについて、読みやすいようにイラストや図表を多用し、「読む気にさせるわかりやすい紙面を作ろう」にチャレンジ！「防災」をテーマに、避難者の立場でチェックポイントをまとめました。今後も避難者目線の記事を発表します。また、育成会にない「このサービスが欲しい！」という思いのある方、ご提案ください。特に父親のみなさん、ご自身と子どもとが残された時のことを思い、一緒に考えていきませんか。会議へのご参加も待っています。

広報委員会委員長 五十玉達雄

多くの利用者、保護者、支援者の生の声を届けると共に、育成会の理念である『安心』『夢』『笑顔』の活動と、社会福祉法人育成会のあるべき姿をタイムリーに発信する手伝いを微力ながら行ってきました。これからもより充実した誌面作りに会員保護者の力添えを頂き、広報委員一同と職員が丸丸となって取り組み、利用者の日々の活動「事業所」内容はもちろんの事、部活動での福祉啓発や社会貢献の頑張り等を発信することが、地域との架け橋となり繋がりが広がると信じます。

レクリエーション委員会委員長 勝田秀明

レクリエーション委員会では6月の音楽祭に始まって、9月のバス旅行、12月のクリスマス会、1月の新成人のつどいを担当しています。目的は、会員相互の親睦と地域の方々との交流です。今年度の音楽祭は、豊田市福祉センターホールを使って、一緒に歌ったり踊ったり、またちぎり絵で参加したりの参加型の音楽祭にしました。大変感銘深い、楽しめる音楽祭になりました。新成人のつどいでは、式典の市長や市議の祝辞だけでなく、パーティーで先輩や恩師、職場、保護者などの皆様からもお祝いの言葉をいただくようにしました。新成人も暖かい雰囲気の中で大人の仲間入りをする事ができたと思います。

企画委員会グループホーム部会副部長 三宅純子

現在進行中！グループホームの必要性和、どんなグループホームを作りたいのか、GH部会では色々な話し合いをしています。既存しているグループホームの見学会や理事長さんの想い、それまでのお話しなどをお聞きし、色々と考えさせられました。GH部会を中心に確実に進めています。今年も引き続きお泊り体験や、いくつかの体験を可能な限り実践していきます。また、実際にグループホームで暮らす子供の親御さんからの体験談や感想をお聞きすると共に、生活している様子を実際に見させていただく機会も増やし、参考にしていきたいと思います。まだまだ手探りですが、確実に進めていきたいと奮闘中。全ては、平常な時(穏やかに暮らしている時)から進めていくことが、慌てずより良い生活環境を作れると考えています。

本人部会長 尾崎治子

本人部会の行事に、多数のご参加ありがとうございました。25年度は前半で一年間の予定を終了してしまい、後半には「何かやらないの？」というご意見も頂きましたが、予算の都合でご希望に添えなくて、ご迷惑をお掛けしました。次年度は皆さまの楽しそうな笑顔を思い浮かべて、日程を色々と考えております。また、4月から青年学級を開講します。豊田市育成会のスローガン『安心』『夢』『笑顔』の場づくりを目指して、趣味や仲間づくり、相談を通して、現代社会に適應する能力を身につける時間の講座です。たくさんの皆さんの応募をお待ちしております。

支部活動部会中央支部支部長 大谷忠幸

私たち支部長及び副支部長はこの一年、どのようにしたら良い支部活動が出来るか、どのようにしたらより多くの方が参加頂けるだろうかを考え、議論して参りました。支部が違えば会員数が変わり、家族構成が変わり会員の抱える問題も変わります。右も左もわからぬまま、支部役員の責務を全うすべくお互いの思うところ、感じる所を意見交換しながら自らのすべきことを模索してきました。引き継ぎより約1年が経ち、如何に無知な会員であったことかと思えます。誰かがすることに参加をするだけの会員だったこと、知らない事を知ろうとしなかったことで、いざ自ら役割を全うするに至って無力であったかと恥ずかしく思います。より良い会を築きより良い活動を行うためには、会員一人ひとりが育成会の良いところ・悪いところ、他よりも優れているところ、少し劣っているところを十分理解し、会則にあるそれぞれの役割を十分に理解することが大切であると感じました。魅力ある育成会を築き上げるために、会員の義務と責任を十分理解し、会の魅力をより多くうみだし、より輝かしくするために活動して行きたいと思えます。

平成 26 年

新成人のつどい

晴れやかな天気にも恵まれた 1 月 19 日(日)、西部コミュニティセンターにて「平成 26 年新成人のつどい」を開催し、新成人の門出をお祝いしました。今年は平成 5 年 4 月 2 日～6 年 4 月 1 日に生まれた対象者 9 名が出席しました。レクリエーション委員会が中心になり、支部活動部会や行事部会員と準備を進めてきました。

式典では新成人を祝うため沢山の方がお祝いに駆けつけて下さり、温かい励ましのお言葉を頂きました。またパーティーでは「ジョイナスさかえ アンサンブル風」の手話による合唱や、新成人による菓子まきなどで、会場は大いに賑わいました。

新成人の誓い



ご両親へ花束贈呈



二十歳の火



大豊工業様から記念品贈呈



一人ひとりが主人公



がんば〜い!



アンサンブル風



ちょっと緊張



高橋支部と中央支部の皆さんからはとん汁やぜんざい等、お食事の提供☆
とても美味しかったです!

平成 25 年度

ふれあい交流会

平成 25 年 12 月 15 日(日)西部コミュニティセンターにて、ふれあい交流会を行いました。当日は会員や近隣から 300 名程の来場者があり、参加者全員で行うゲームや寸劇を通して会員と地域の方々とも楽しく交流することができました。



生協ポップス ザ・エンカーズと参加者でクリスマスソングの演奏をしました！



豊田法人会様からはプレゼントを頂き、サンタさんになって頂きました。ありがとうございました！



司会は中京大学の片岡さんと澤田さん



参加者全員でゲームに参加！



いつも会場を盛り上げてくれる“ぼっし〜ず”



逢妻中学校ボランティアの皆さん、ありがとうございました！



“ぼっし〜ず”と事務局劇団員による初舞台「マッチ売りの少女」は、参加者からの声援におされ、大熱演！！

Oh my God!



地域生活支援センターを開設します

相談支援事業がスタート

サービスを利用するすべての障害福祉サービス受給者は、利用を申請する際、サービス等利用計画の策定が法律で義務付けられます。豊田市では、その期限が平成27年3月末までとなっています。それに伴い、ジョイナスの利用者など育成会会員のサービス利用計画は育成会で作成できるよう、4月から障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所を設置し、相談支援事業を開始します。育成会としては社会福祉法人化した当初からの就労移行支援事業、就労継続支援B型事業、居宅介護・移動支援事業（ヘルパーステーション）に加え、新たな福祉サービス事業の実施となります。

事業所の名称は「育成会地域生活支援センター」。相談支援専門員や相談支援員、各ジョイナスにも担当職員を配置し、本人やご家族(会員)から生活等に関して困りごとなどの相談に応じ、より良い地域生活を送るためにどうしたらよいか一緒に考え、必要に応じた支援を行い、安心した地域生活が送れるようサポートします。そして、利用者自身のニーズや自己選択、自己決定を尊重したサービス等利用計画の策定やモニタリング等を通して、『安心・夢・笑顔』の叶う地域の暮らしが確保されるように支援していきます。

生活の質の向上を目指して

運営方針は、「サービスが多様な事業所等から総合的、効率的に提供されるよう、関係機関と連携し、公正中立に行う」とし、平成26年度は次の3点を目標に事業の実施を考えています。

- ①サービス等利用計画の作成（ジョイナス利用者60名）及びモニタリングの実施120回（2回×60名）
- ・サービス等利用計画について利用者、保護者とコミュニケーションを図り適切な利用計画を策定

- ・モニタリングを定期的実施しPDCAサイクルを回したケアマネジメントの実施

②福祉サービス利用援助体制の確保

- ・情報提供や利用申請の援助などワンストップサービス体制を確保

③相談支援にかかる職員の資質向上

- ・サービス等利用計画作成技術の習得と定着化

提供するサービスは、サービス等利用計画の策定とモニタリングなどの福祉サービス、社会資源の活用や権利擁護などの社会生活支援、専門機関の紹介、虐待防止などを行います。これまでの個別支援計画、新たに示した工賃評価と合わせ、必要な支援を見極め、利用者さんの生活の質の向上につなげていきます。

※PDCAサイクルとは：

Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)

●育成会が行うサービス事業

相談支援事業【新規】
《地域生活支援センター》

居宅介護支援・移動支援事業
《ヘルパーステーション》

就労継続支援B型事業
《ジョイナスつかさ・さかえ・ふれあい・えかく・たかおか・西山・鞍ヶ池・毘森》

就労移行支援事業
《ジョイナスつかさ》

企画委員会発信！ ～シリーズ 防災～

前回の『育成会だよりNo.11』では、【保存版 災害時に家庭で備えていますか？】と題して、非常袋や記入式の緊急連絡先などをご紹介しました。ご覧になって頂けたでしょうか？または、改めてご家族で話し合うことができたでしょうか？今回は、2人の企画委員が日頃行っている防災についてご紹介致します。

◆自治区で開かれた防災訓練に参加してきました。皆さんは参加されたことはありますか？情報を得る手段はいくつかご紹介もありましたが、今回私が体験した避難訓練はトイレの設営、体育館での個人スペース作り、非常食の作り方と試食でした。避難場所に指定されている市内の学校には、非常時に自分達ですぐにでもできる簡易トイレが置いてあり、その作り方を教わりました。グラウンドの隅に浄化槽も作られており、和式トイレと洋式トイレも作れるようになっています。また体育館では個人スペース作りをしました。簡単な作りでしたが、子ども達が作るスペースには大人にはない発想があったりしてとても良かったと思います。実際に体験するものとは違いがあると思いますが、平常時にこのような模擬体験をすることは大切だと感じました。

非常時の時は行政に頼りません。みんなが非常時、地域住民が力を合わせ、自分達でできることをする！その意識が大事なんだと思いました。行動し体験すること。備えあれば憂いなし！用意できるものは各自で用意して、常に近隣との繋がりを持つことや、自治区である防災訓練等には積極的に参加されることをお勧めします。

【中央支部 三宅 純子】



個人スペース作り

◆「手袋もっていますか？」昨年(11/9)の防災訓練時で、消防署長さんに言われた一言です。作業するにもケガのケアをするにも必要だそうです。着の身着のままの想定で何も持たずに参加した私たち。周りを見れば持出し袋を持った人もいます。来年からもっと考えよう。訓練に参加しながら世間話をし、その中で息子の話題になる。いい話ばかりではない。悪い事をしていた事も教えてくれる。地域の見守りはありがたい！



訓練終了後、頂いた参加賞は保存食として置いておき、今年は前回買った「五目ご飯」にお湯を入れて15分のご飯と、水を入れて60分のご飯で食べ比べてみた。お湯を入れたご飯は美味しいようでよく食べている。しかし、水をいれたご飯は冷たいので「レンジで温めていいか？」と聞く。災害時にレンジは使えないよ。わかるかなあ？

【上郷支部 土本 辰代】

豊田市コンサートホール・豊田市育成会企画委員会主催

コンサートホールがやってきた！！ こころとからだで感じる音楽会♪

梅のつぼみもそろそろ膨らみ始めた建国記念日の2月11日(火)、企画委員会では名古屋フィルハーモニー交響楽団員の皆さんをお招きして、弦楽四重奏によるアウトリーチコンサートを開催しました。当日は97名の参加者があり、進行役の井上さんの軽快なトークと、プロの演奏家の生演奏に、参加者全員が楽しいひと時を過ごしました。



*素敵な演奏のお礼に、Jたかおか自主製品のフェルトマスコットを贈りました。

●育成会の動向 (平成25年12月～26年2月)

- | | |
|---|---|
| <p>12月1日(日) 育成会だより第11号発行
12月4日(水) 障がい者作品展に出展(17点)
～8日(日) 佳作 絵画の部
「赤富士」ジョイナスさかえ
「クダモノ」井崎拳志さん
佳作 手工芸の部
「走る馬」玉越哲也さん
「トトロ」ジョイナスさかえ 西山公園
「さおり織り」光岡健太郎さん</p> <p>12月8日(日) ジョイナスたかおか地域交流会 参加者200名
12月14日(土) 支部長研修 参加者20名
テーマ：
「本当に使えるマニュアルにするために大事なこと」</p> <p>12月15日(日) ふれあい交流会(西部コミュニティセンター)
参加者305名</p> | <p>12月21日(土) 理事会・評議員会
議案：育成会地域生活支援センター運営規程
工賃規程、平成25年度12月補正予算</p> <p>12月27日(金) 仕事納め式
1月7日(火) 仕事始め式
1月15日(水) 法人監査(豊田市市民福祉部総務課)
1月19日(日) 新成人のつどい(西部コミュニティセンター)
新成人10名、参加者150名</p> <p>2月11日(火) 企画委員会主催 参加者97名
「こころとからだで感じる音楽会」</p> <p>2月22日(土) 就労支援施設等運営委員会
議題：(1)平成25年度事業計画の目標進捗状況
(2)平成26年度事業計画(案) ほか
ジョイナス会長会</p> |
|---|---|

育成会の動向



ジョイナスブランドの製品はいかがですか？

いらっしゃい！いらっしゃ〜い！！市内5か所にあるジョイナス事業所では、利用者の皆さんが一生懸命心を込めて作った自主製品を多数販売しています。今回はその中でもイチ押しの商品をご紹介します！ ご自宅用はもちろん、プレゼントにいかがですか？

☆ジョイナスつかさの 『アクリルたわし』



◆お茶のシミやコーヒーの汚れがキレイに取れます。洗剤も少なく済んで、これこそ主婦のミカタです！（購入者：村瀬さん）

*ジョイナスつかさ ☎7-0041

「喜心」

☆ジョイナスさかえの 『梅干し』



◆塩分 20%の梅干しで、この梅干しは今では市内の某有名ホテルに毎年納品され好評を得ているそうです。私も一度試食させて頂きましたが、大変美味しかったです。（五十玉さん）

*ジョイナスさかえ ☎3-8825

「笑顔」



☆ジョイナスたかおかの 『フェルトマスコット』



◆利用者さんが羊の毛を丸めての物とは知らず、「カワイイ！」と思って見かけると買っていました。手作りならではの味があり、どれも気に入っています。

（購入者：三笠さん）

*ジョイナスたかおか ☎2-3410

注目!

☆ジョイナスえかくの 『EMエコせっけん』



◆EM配合で酸化した脂汚れを分解するので、手に優しく衣類の脂汚れや靴の泥汚れがスッキリ落ち、手放せません！

（購入者：磯谷さん）

*ジョイナスえかく ☎1-6141



「夢」

☆ジョイナスふれあいの 『裂き織り』



◆裂き織りとは、着物や浴衣を裂いて織り上げた天下一品の布で、モダンマットや名刺入れ、ストラップなどがあります。Jふれあいにあるはた織り機で1枚ずつ丁寧に織り上げています。

（Jふれあい保護者代表：中林さん）

*ジョイナスふれあい ☎5-6084



※自主製品に関するお問い合わせは、ジョイナス事業所へご連絡頂くか、育成会ホームページをご覧ください！

お知らせ

=理事会開催・12月補正予算を承認=

12月21日（土）に第3回評議員会、第4回理事会が開催されました。サービス等利用計画の策定義務化に伴い設置する事業所の運営に関する必要事項を定めた「障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所（育成会地域生活支援センター）運営規程」（関連記事別掲）、ジョイナス利用者の就労意欲の向上と福祉の増進を図るため、工賃の配分方法を定めた「育成会工賃規程」が承認されました。

また「12月補正予算」が承認され、補正後の予算額は482千円減額の収入283,726千円、支出324,989千円となりました。主な内容は、つかさ、さかえ、たかおかの業務量減少等により就労支援事業収入を1,180千円減額、えかく利用者1名が長期休みとなり訓練等給付費収入を650千円減額、工賃変動積立資産720千円を取り崩しジョイナスたかおかの就労支援事業収入不足分に補てんなどです。

編集後記

雑誌を見ていたら素敵な一節を見つけた。「いいことがあったから笑顔があるのでなく、笑顔があるところにいいことがあるのだ。」育成会のイベントに出掛けてみんなの笑顔を見ると、私も幸せな気分になれる。たいしたことはできないが、みんなの笑顔を増やすお手伝いができたら嬉しい。（村瀬）

一人ひとりが主人公